

健康経営の取り組み

社会福祉法人 来光会



健康経営について

社会福祉法人来光会 健康経営宣言

当法人の理念は、「信・愛」です。
それぞれの施設において全ての職員が、周りの方に信頼され、愛される「幸せな生きがい」を考えながらサービスを提供しています。

法人理念を実現するために、全ての職員の健康を大切にします。職員のことろの健康、からだの健康、職場環境の整備を通じて、入所者の方やその家族、ひいては地域の皆さまとの絆を深めていきます。

社会福祉法人 来光会 理事長 脇田 隆祥



健康経営とは

「健康経営」とは、従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実施すること。
企業が経営理念に基づき、従業員の健康保持・増進に取り組むことは従業員の活力向上や生産性向上等の組織の活性化をもたらす、結果的に業績向上や組織としての価値向上へ繋がることを期待されている。

健康経営の基本方針

●からだの健康に向けた取り組み

●健康診断の受診環境整備

職員への定期的な健康診断の実施を徹底しています。またオプション検査項目を増加させることで、職員の健康意識を高めるとともに、職員の健康管理体制を整えます。

●感染症対策の徹底

インフルエンザの予防接種の費用を全額会社負担し、事業所内接種を推奨しています。事業所内感染対策を徹底することで、入所者および職員の健康と安全を守ります。

●こころの健康に向けた取り組み

●職員の心理的安全性の確保を大切にします。事業所の単位に関わらず、全職員を対象にストレスチェックを実施し、高ストレス者の早期発見・早期対応、職場環境の改善に役立てています。また、高ストレス者に対しては産業医との面談など迅速にケアしています。

●働きやすい環境づくりに向けた取り組み

●福祉機器の積極的導入

センサーマットや電子カルテ、移乗介助ロボットなどを導入し、職員の勤務負担の軽減・腰痛予防に努め、利用者にとっても安心安全な介護を提供しています。

●年次有給休暇の取得を促進し、ワークライフバランスの実現に努めています。

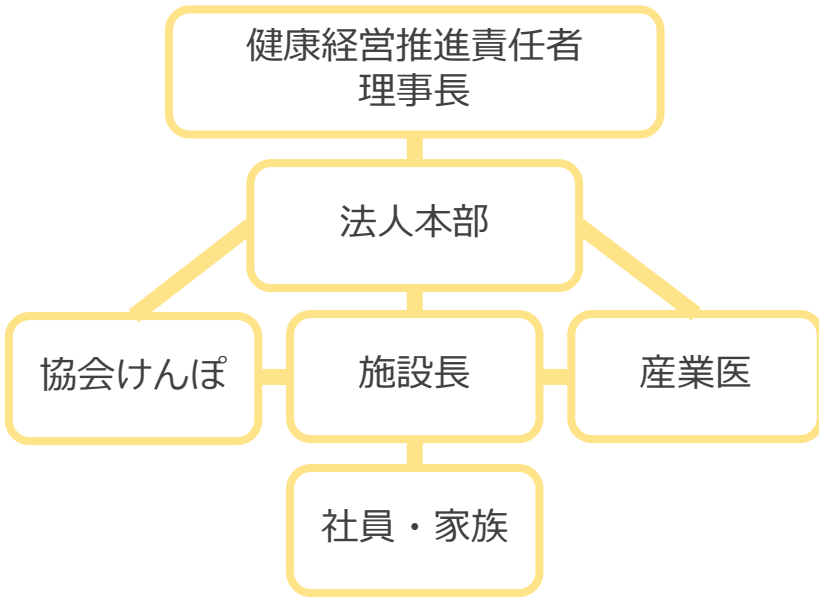
●多様な人材の雇用

技能実習生や特定技能実習生を積極的に雇用し、生活面等のサポートを通して、安心して働ける環境づくりを推進しています。

健康経営の推進体制と戦略マップについて

当法人は健康経営の推進を理事長をトップとした推進体制のもと、職員の幸せを通じて、地域・入所者及び入所者の家族への貢献をしてまいります。

【健康経営推進体制図】



【戦略マップ】

